

筑西広域の歴史

HISTORY OF TIKUSEIKOUKI



- | | |
|-------------|--|
| 昭和44年 9月29日 | 県知事から広域市町村圏振興整備措置要綱にもとづき、下館地方広域市町村圏設定の通知を受ける |
| 昭和44年11月 8日 | 下館地方広域市町村圏協議会設立 |
| 昭和45年 3月23日 | 広域市町村圏振興整備計画を策定 |
| 昭和45年 8月21日 | 下館地方広域市町村圏事務組合設立 |
| 昭和46年 5月25日 | 組合で共同処理する事務のうち老人休養ホーム及び老人福祉センター“あまびき”を大和村に建設竣工(6月29日営業開始) |
| 昭和47年 3月10日 | 老人いこいの家を結城市に建設竣工 |
| 昭和47年12月 8日 | 広域消防整備計画を決定 |
| 昭和48年 4月 1日 | 下館市消防本部を組合消防本部とし、下館、結城両市の2署1出張所をもって、下館地方広域市町村圏事務組合消防本部が発足 |
| 昭和48年 4月 6日 | 岩瀬消防署及び真壁消防署を開設 |
| 昭和48年10月31日 | 下館地方広域市町村圏事務組合を筑西広域市町村圏事務組合に名称変更 |
| 昭和49年 5月 7日 | 関城分署、明野分署、協和分署を開設 |
| 昭和49年10月 2日 | 地方自治法の一部改正に伴い、市町村長会議において、複合的事務組合の設置について検討を開始する |
| 昭和50年 4月 1日 | 結城消防署南出張所を開設 |
| 昭和51年 2月27日 | 筑西衛生組合、筑西火葬場組合の解散、財産処分、筑西広域市町村圏事務組合規約変更等複合事務組合設立に伴う議案を構成市町村に送付 |
| 昭和51年 4月14日 | 各市町村との協議が整い、筑西衛生組合、筑西火葬場組合の解散を届出、併せて筑西広域市町村圏事務組合規約変更許可申請を提出 |
| 昭和51年 4月22日 | 組合規約変更許可 |
| 昭和51年 5月 1日 | 筑西衛生組合、筑西火葬場組合を吸収統合、複合事務組合として新発足 |
| 昭和56年10月29日 | 地域職業訓練センター落成(業務開始) |
| 昭和58年 4月 1日 | 大和分署を開設 |
| 昭和60年 6月29日 | 結城消防署庁舎新築工事竣工 |
| 昭和63年 4月 1日 | 一般廃棄物(ごみ)の共同処理する事務に大和村、協和町が加入 |
| 平成 元年 4月28日 | 老人いこいの家を結城市に移管 |
| 平成 4年 4月24日 | 県西総合公園が供用開始 |
| 平成 4年 7月14日 | 「きぬ聖苑」(火葬場)の火葬炉・火入式 |
| 平成 5年 3月20日 | 「きぬ聖苑」(斎場)を建設竣工 |
| 平成11年 3月23日 | 消防本部・下館消防署併用庁舎を建築竣工 |
| 平成15年 3月14日 | 環境センター・ごみ処理施設(240t/24h)並びにリサイクルプラザ(50t/5h)が建設竣工 |
| 平成15年 4月28日 | 「筑西遊湯館」(総合健康増進施設)が供用開始(平成15年3月25日建設竣工) |
| 平成16年 8月 1日 | つくば市及び筑西広域における小児救急医療事業開始 |
| 平成17年 3月27日 | 下館市、関城町、明野町及び協和町が組合脱退 |
| 平成17年 3月28日 | 筑西市が組合加入 |
| 平成17年 4月 1日 | 筑西地域病院群輪番制事業を旧下館市より引き継ぎ、事業開始 |
| 平成17年 9月30日 | 岩瀬町、真壁町、大和村が組合脱退 |
| 平成17年10月 1日 | 桜川市が組合加入 |
| 平成20年 4月 1日 | 関係市の合併及び高速道路開通に対応するため、消防本部の組織体制を4署4分署2出張所から3署5分署2出張所に変更 |
| 平成21年 3月31日 | 一般廃棄物(し尿)の共同処理する事務から桜川市(旧真壁町)が脱退 |
| 平成21年 4月 1日 | 一般廃棄物(し尿)の共同処理する事務に筑西市(旧協和町)が加入 |
| 平成23年 3月31日 | 老人休養ホーム及び老人福祉センター“あまびき”閉館 |
| 平成25年 4月 1日 | 筑西地域職業訓練センター指定管理者制度導入 |



ちくせい広域圏 ガイド

 筑西広域市町村圏事務組合

T I K U S E I K O U I K I G U I D E B O O K